

2025 年 9 月 26 日

各 位

会 社 名 科 研 製 薬 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 堀内 裕之
 (コード番号 4521 東証プライム市場)
 問合せ先 広報 I R 部 亀津 学
 (TEL. 03-5977-5002)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月12日の2025年3月期決算発表時に開示した2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

連結業績予想の修正

1) 2026 年 3 月期連結業績予想の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	88,000	5,200	6,000	3,400	88 円 53 銭
今回修正予想 (B)	86,300	2,100	2,800	2,300	60 円 74 銭
増減額 (B - A)	△1,700	△3,100	△3,200	△1,100	—
増減率 (%)	△1.9	△59.6	△53.3	△32.4	—
(参考)前期連結実績 (2025 年 3 月期)	94,035	21,034	21,279	13,945	365 円 42 銭

2) 業績予想修正の理由

売上高については、主に国内の医薬品における競合品の影響等により、前回発表予想に比べ1,700 百万円減少の 86,300 百万円に修正いたしました。

営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益については売上高の減少に加えて、2025 年 6 月 2 日に公表しました「同種（他家）滑膜間葉系幹細胞由来三次元人工組織「gMSC®1」に関するライセンス契約の締結について」に関する契約一時金の支払いや 2025 年 8 月 7 日に公表しました「遺伝性血管性浮腫の長期予防薬「ナベニバルト」の日本における開発及び販売に関する提携及びライセンス契約締結のお知らせ」による契約一時金 16 百万ドル（約 2,300 百万円）の支払い等により、研究開発費が当初計画より増加する見通しであることから、各利益を修正いたしました。

※ 上記の予想は、現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上

(参考)

- 2025 年 6 月 2 日公表『同種（他家）滑膜間葉系幹細胞由来三次元人工組織「gMSC®1」に関するライセンス契約の締結について』

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4521/tdnet/2631908/00.pdf>

- 2025 年 8 月 7 日公表『遺伝性血管性浮腫の長期予防薬「ナベニバルト」の日本における開発及び販売に関する提携及びライセンス契約締結のお知らせ』

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4521/tdnet/2668758/00.pdf>